

HERO HEROINE 体験型

GRINDER-MAN 2018年
 演出・映像: タグチヒトシ (GRINDER-MAN)
 振付: 伊豆牧子 (GRINDER-MAN) プログラム: 高島光
 音楽: 菅原一樹 ワークショップ出演: 幸
 制作: 天野悠二 (GRINDER-MAN) 監修: 岩田洋夫

“ヒーロー・ヒロイン”におれはなる!!! どこまでが現実で、どこからが空想なのか。感覚を拡張するテクノロジーが身近になった昨今、虚実を見分けるこだわりを手放すことで、私たちはこのふたつのフュージョンを積極的に楽しめるようになりました。体験型メディア・アート「HERO HEROINE」は、特撮やテレビアニメの手法によって、空想と現実をひとつにつなぎます。体験者はリアルタイムに映像に合成され、超越したパワーをそなえた主役として出現します。7月29日の関連イベントでは、ヒーロー・ヒロインの変身ポーズのコツを学びながら、参加者全員で映像を作ります。



GRINDER-MAN

【GRINDER-MAN】パフォーマンスグループ。演出・振付を駆使して生みだすのは「いま・ここ」の身体表現。東京を拠点にこれまで国内および海外の劇場・美術館やフェスティバルでの作品上演、メディアアートからイベント演出まで多様な活動を展開している。メンバーは演出家のタグチヒトシと振付家の伊豆牧子。外部との協働による演出・振付・キャストिंग等も多く、CMの振付やライブツアー演出など、ジャンルを横断して幅広く表現提供をおこなっている。
 URL: <http://grinder-man.com/>

イベント 7月29日[日]には、ワークショップイベント「HERO HEROINE」を実施します。(申込受付終了)

特別展示 一部体験型

Angle-Transmission and Reflection

逢坂卓郎/大図岳 2018年

TXつくば駅構内の南北自由通路の壁面を飾る光と色彩の作品です。人の動きに呼応してダイクロミラーの角度が変化し、照明が透過と反射による光ビームを生み出します。光と色彩と人々の動きがパブリックな空間に豊かな表情を投げかけます。

【逢坂卓郎】ライトアートを多領域で展開。宇宙線の信号をLEDの光に変換する“宇宙線シリーズ”、2000年の皆既月食時に18個の巨大な鏡が月光を捕らえる“ルナプロジェクト”は宇宙をテーマとした代表的な作品。2008~11年に国際宇宙ステーション内で芸術実験を実施。国内とヨーロッパの美術館で作品を発表。
 【大図岳】座ろうとする者から逃走する椅子“ニゲルイス”を中心に、身体的なインタラクションを行う家具型デバイスの制作・展示を行う。筑波大学エンバワメント情報学プログラム在籍。

作品配置図

TSUKUBA MEDIA ART FESTIVAL 2018 EXHIBITION LAYOUT



会場内での写真撮影可

特別展示 Angle-Transmission and Reflection
 は、TX「つくば駅」南北自由通路に会期中無休で展示しています。

体験型 の付いている作品は触って体験できる作品です。体験希望の方はスタッフまでお声掛けください。また、鑑賞型の作品にはお手を触れないようお願いいたします。

TSUKUBA MEDIA ART FESTIVAL 2018

つくばメディアアートフェスティバル2018

科学技術を使って生み出された芸術作品・メディアアートの展示会。筑波大学が生んだ世界的なトップアーティストやクリエイターを目指す学生らさらに、海外から特別にアーティストを招き総勢17組の作品を展示します。

科学
ART
SCIENCE

つくば市 発行日: 2018年7月28日 お問い合わせ: つくば市文化芸術課 Tel: 029-883-1111 (代) ©2018 City of Tsukuba. All rights reserved.

出展者 | GRINDER-MAN / 逢坂卓郎 / 落合陽一 / Pascal Haudressy (特別招待作品) / 内山俊朗 / 村上史明 | 監修 | 岩田洋夫
 (順不同) 堀内菜穂 / 高松航希 / 及川雄大 / 奥原薫 / 青木航大 / 江永夢叶 / 原涼 / 比留間未桜 / 勝部里菜 / 中澤満 / 益子宗 / 牟田将史 / 望月愛海 / 坂田浩規 / 加藤楓望 / 櫻井亮汰 / 高橋遼 / 山梨由理 / 山本百華 / Isabel Faccini / 杉本実夏 / Alberto Boem / John Brumley / Karlos Ishac / 西田博 / 大図岳 / 佐野祐士 / 敷根伸光 / 高嶋倫太郎 / 高島光 / 利根忠幸 / 岩船美友 / 大嶋泰介 / ヘルモンプロジェクト / あたり / 鈴木健太

つくばメディアアートフェスティバル2018

平成30年7月28日[土]—8月5日[日] 茨城県つくば美術館 | 入場無料 |

休館日: 月曜日 開館時間: 9:30-17:00 (初日は11:00開館、最終日は13:00閉館、入場は閉館の30分前まで) 所在地: 茨城県つくば市吾妻2-8
 主催: つくば市 共催: 筑波大学工学・芸術連携リサーチユニット / 公益財団法人つくば文化振興財団 / つくば市教育委員会 後援: 茨城県
 URL: <http://www.city.tsukuba.lg.jp/kankobunka/event/1004537.html> ※一部作品をつくばエクスプレス「つくば駅」南北自由通路に、会期中無休で展示しています。

